

第4回滋賀県施設合同企画展 i n g・・・障害のある人の進行形

今年で第4回目を迎えます、「第4回滋賀県施設合同企画展 i n g・・・障害のある人の進行形」は、県内の福祉施設に呼びかけ、第1回目の17施設から、新たな施設が加わり、今年は県内外23施設の参加となりました。

この展覧会は、参加施設の職員がそのまま実行委員として運営しています。この4年間で実行委員は、随分と入れ替わりながらも開催して参りました。施設の中で、現在進行形で制作されている作品を紹介するため、春から実行委員会で準備をしてきました。出展する40名の作品一つ一つについて、できるだけ丁寧に職員の言葉で語ってもらい、それをどのように展示したら、その作家の制作風景をも映し込めるか、そして、観覧者の皆様にそれを伝えるにはどうしたらいいか、を考えてきました。

まだまだ埋もれている作家がいて、まだまだ作品を作り続ける作家がいます。

次世代へと引き継がれ、進化変貌し続ける「i n g...」であり、また人と人とが、どこかで繋がり続ける「i n g...」を、観覧者の皆様も含め、ともに積み重ねていければと願います。

● **開催期間**

2007年10月2日(火)～2007年10月28日(日)

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌火曜日が休館)

開館時間：午前10時～午後5時

● **会場**

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原町上16

Tel/Fax 0748-36-5018

E-mail no-ma@lake.ocn.ne.jp URL <http://www.no-ma.jp/>

● **観覧料**

一般 200円 大学生・高校生 150円 中学生以下 無料

(NO-MAの規定により、減免及び団体割引の適用あり)

● **主催**

第4回滋賀県施設合同企画展実行委員会

ボーダレス・アートミュージアム NO-MA (社会福祉法人 滋賀県社会福祉事業団)

● 出展施設

あかね寮 近江学園 おおぎの里 かいぜ寮 唐崎やよい作業所

きぬがさ作業所 湖北寮 さくらはうす サンシャインいきいき

信楽青年寮 社会就労センターあおぞら 社会就労センターいきいき

社会就労センターこだま ステップ広場ガル 八身ワークキャンパス

バンバン 彦根学園 蛭の里 もみじ寮・あざみ寮 やまなみ工房

やまびこ作業所 (以上滋賀県)

あおはにの家 / 萌あおはに (奈良県)

計 23 施設

● 出展者紹介

臼井 浩行（うすい ひろゆき） かいぜ寮



新しく陶芸班に参加して2年が経つ。始めた頃は何か作るよりもただただ土を触りながら職員とのおしゃべりに花を咲かせる彼であったが、昨年秋にようやく出来た初めての大きな作品である。

帽子は？と聞けば「分かんわぁ」と言いながらもちょいちょいとつまみながらひさしを作り、目は？と聞けば「どうするの？」と言いながらも丸い筒を押し付ける。本人に似てなんともひょうひょうとした顔になった。

小野 憲治（おの けんじ）

もみじ寮・あざみ寮



粘土をさわり始めて2年目。これまでは、周りにいる人の作品をみようみまねで模倣したものをつくっていた。

最近になり、突然、彼のオリジナルキャラクター「ブタウサギ」を生み出した。前からみても、後ろからみてもそれぞれに表情があり彼らしい作品となっている。

馬場添 透（ばばぞえ とおる）

おおぎの里



いつもは作業である、ニンジンの型抜きに没頭。驚くべきスピードで次々抜いていく。誰も彼を止めることはできない。

しかし、筆を執れば画伯に一変。画伯は何をするのも早い。みるみるうちに人間の絵を描き上げていく。目にもとまらぬ早さ。一見、みんな同じ人間のよう。しかし、よくよく目をこらして見てみよう。1人ずつ違う人間。個性がある。それって実際の間人も同じ。似ているようで1人ずつ違う。

西澤 彰浩（にしざわ あきひろ）

サンシャインいきいき



視覚に障害のある彼は指先から伝わる感覚から人やものを感じとり、「喜び」「怒り」「うれしさ」「悲しさ」を私たちに教えてくれる。陶器の皿に筆でトントントンとリズムよく描く。初めて経験する感覚が気に入ったのかさらに筆が進んでいく。次第にトントントンから大きな勢いのある線に変わっていく。彼の思いがあふれ出てくる。

大平 和美（おおひら かずみ）

きぬがさ作業所



作業所では手芸班に所属。巧みな技術を用いて、さをりを織る彼女がガラスで表現したのがこの作品。この「ハーバルエッセンス」が彼女の渾身作であるのは言うまでもない。一見、ランダムに並べられたガラスには彼女の想いが秘められている。「ハーバルエッセンス」と名付けられた所以を解き明かしてみたいはいかがかな。

※ ここで記載された紹介文は、展示用キャプションから抜粋したものとなっています。

また、ここで紹介した出展者及び作品は一部であり、今展においては23施設40

名の絵画・陶芸作品を中心に約260点が出展されます。

● 関連イベント

【ギャラリートーク&ワークショップ】

開催日時 : 2007年10月20日(土) 13:00~16:00

開催場所 : ポーダレス・アートミュージアム NO-MA

参加費 : 無料(観覧料に含む)

プログラム : 第1部 ギャラリートーク 13:00~14:00

出展者からの作品説明など

休憩 休憩及び交流会 14:00～14:30

第2部 ワークショップ 14:30～16:00

内容：「ジワワとにじむ、ひろがる、色の世界」

森岡延子さん（やまびこ作業所）の作品紹介

参加者による、模倣しての制作活動

制作した作品の鑑賞会

注）事前に参加希望を募るが、当日参加も可。参加希望者は下記まで

● お問い合わせ

第4回滋賀県施設合同企画展実行委員会事務局

ポータレス・アートミュージアム NO-MA 内

〒523-0849 滋賀県近江八幡市永原上16

Tel/Fax 0748-36-5018

E-mail : no-ma@lake.ocn.ne.jp HP : <http://www.no-ma.jp/>

担当：西原祐子、柴田理恵子

以上、今展についてご紹介いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせは上記までお願い致します。